

























児とその母親の不安―客観的指標（母親の体験段階チエツクリスト）による検討から― 日本新生児学会雑誌 三  
 八 五〇六―五一二。二〇〇三年 乳幼児―養育者の関係性の総合的評価法について 児童青年精神医学とその近接領域 四四 二九三―三〇四）があり、さらに、専修大学心理教育相談室年報に五年間に渡って五本の文献展望研究をまとめている。

以上の諸点を考えてみると、今後臨床心理学の分野での実践及び理論研究を充分にこなし、独り立ちした臨床心理士及び臨床心理学の研究者として期待することが出来ると判断できる。よって本論文は課程博士の学位を与えるに値するものと認める。

### Ⅲ 学位授与要記

- 一、氏名・本籍 井上美鈴（兵庫県）
- 二、学位の種類 博士（心理学）
- 三、学位記番号 博心甲第三号
- 四、学位授与の条件 学位規則第四条第一項該当
- 五、学位授与年月日 平成十八年三月二十二日
- 六、学位論文題目 低出生体重児の母親に関する臨床心理学的研究

#### 七、審査委員

主査	専修大学文学部教授	乾	吉佑
副査	専修大学文学部教授	吉田	弘道
副査	専修大学商学部教授	藤岡	新治